

報道関係各位  
プレスリリース

2026年2月18日  
株式会社ゼロボード

## ゼロボード、SSBJ 対応企業向け GHG 排出量（Scope 1,2）の 第三者保証対応支援パッケージを提供開始

— 気候関連開示基準の対応に向け、内部整備の早期完了に貢献 —

企業のサステナビリティ経営を支援する株式会社ゼロボード（東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆、以下 当社）は、2027年3月期から予定されている SSBJ 基準に基づくサステナビリティ情報開示の義務化（時価総額3兆円以上企業対象）を見据え、企業の GHG 排出量（Scope 1,2）算定から第三者保証対応準備までを一気通貫で支援する「第三者保証対応支援パッケージ」の提供を、本日 2026 年 2 月 18 日より開始しました。



### ■ パッケージ提供の背景

2026 年度は、時価総額 3兆円以上の企業にとっては SSBJ 基準の適用開始、また、翌年度以降に適用開始される企業群にとっては準備・試行フェーズに位置づけられ、実務整備が急速に進むことが想定されます。特に気候関連基準に含まれる GHG 排出量（Scope 1,2）については、2027 年度実績に対する第三者保証（限定的保証）の段階的導入が予定されており（※）、算定精度の確保に加え、説明可能なプロセス整備が求められます。

また、有価証券報告書の提示、株主総会前の公開が要請されるなど、従来以上に迅速なデータ収集体制と、保証機関からの確認に耐えうるドキュメンテーション整備が不可欠となります。さらに、一般基準への対応も並行して求められ、社内の実務負荷は大きく増加することが予想されます。

当社はすでに、SSBJ 基準を見据えて早期に対応を進めてきた企業への支援を通じて、保証対応における実務上の論点や課題に関する知見を蓄積しております。本パッケージでは、これらの実践知を還元し、気候関連基準への対応工数を軽減するとともに、第三者保証への対応に向けた体制構築を支援するものとなります。

## ■ サービス概要

GHG 排出量 (Scope 1,2) の第三者保証に向け、「Zeroboard」での運用と、必要なドキュメンテーション整備とを一体で支援します。保証業務そのものは、独立した保証機関が実施します。

### 【支援対象】

対象組織：報告主体（企業単体）

対象範囲：Scope 1・Scope 2

対象年度：2025 年度実績

### 【支援内容】

#### ① 第三者保証に向けたドキュメンテーション支援

第三者保証を受けるにあたっては、「Zeroboard」上のデータ確認に加え、算定方針や算定プロセスを整理した手順書などの提出が求められます。

本支援では、以下を通じて保証対応に耐えうるドキュメンテーション整備を支援します。

- 手順書の雛形提供
- お客様に記載していただいた内容に対する助言・改善提案

特に、保証時の主要確認項目となる、「目的・範囲」「組織境界・算定境界」「排出係数選定ルール」「算定・集計手順」などの観点を中心にブラッシュアップを行います。保証機関から求められる事前アンケートへの回答作成支援も含みます。

#### ② 保証機関からの質問対応に関する支援

- 保証機関からの質疑に対する回答内容の相談
- 技術的な論点整理・補足説明の支援

#### ③ 保証対応を前提とした、担当者による運用支援

保証機関からのレビュー内容や決算での早期開示化を踏まえ、既存機能の活用方法や、データ管理・運用上の工夫、次年度以降を見据えた運用改善ポイントの助言をいたします。

当社は今後も、SSBJ 基準を見据えた GHG 排出量算定および第三者保証対応をはじめ、企業が求められる開示水準の高度化に対応できるよう、実務に根ざしたソリューションの提供を通じて支援を強化してまいります。

詳しくは当社までご相談ください。（問い合わせ窓口：[sales@zeroboard.jp](mailto:sales@zeroboard.jp)）

（※）金融審議会「サステナビリティ情報の開示と保証のあり方に関するワーキング・グループ」令和8年1月8日  
[https://www.fsa.go.jp/singi/singi\\_kinyu/tosin/20260108/02.pdf](https://www.fsa.go.jp/singi/singi_kinyu/tosin/20260108/02.pdf)

## ■ 会社概要

社 名：株式会社ゼロボード | Zeroboard Inc. (<https://www.zeroboard.jp/>)  
所 在 地：東京都港区三田三丁目 5-27 住友不動産東京三田サウスタワー10 階  
代 表 者：代表取締役 渡慶次道隆  
設 立：2021 年 8 月 24 日  
事 業 内 容：ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューション「Zeroboard Sustainability Platform」の開発・提供／サステナビリティ経営に関するコンサルティング／ユーザーコミュニティ「All Aboard!」の運営

## ■ Zeroboard Sustainability Platform の概要

ESG 関連データの収集・管理・開示支援の総合クラウドソリューションです。豊富なプロダクトラインアップによって、ESG 開示をはじめとするサステナビリティ経営に必要なプロセスをシームレスに支援します。

- GHG（温室効果ガス）排出量算定と環境項目管理クラウドサービス「Zeroboard」
- ESG 法定開示クラウドサービス「Zeroboard ESG」
- バイヤーからサプライヤーに対する SAQ（Self-Assessment Questionnaire・自己評価アンケート）の収集・管理を効率化するクラウドサービス「Dataseed SAQ」



これらのプロダクトを中心に業界特化型のプロダクト、各種オプション機能、制度対応や複雑な算定のためのコンサルティングを提供し、企業のサステナビリティ経営を支援しています。

## 【企業向けウェビナー開催中】

当社では、脱炭素経営のための企業向けウェビナーを毎月開催しています。国内外の脱炭素の最新動向や、「Zeroboard」をはじめとした各種ソフトウェアの活用方法などを解説しておりますので、ぜひお申し込みください。詳しくは当社ウェブサイトのイベントページをご覧ください。

### 【本件に関するお問合せ先】

各商品・サービスについて（営業本部）[sales@zeroboard.jp](mailto:sales@zeroboard.jp)  
報道やご取材について（広報）[pr@zeroboard.jp](mailto:pr@zeroboard.jp)